独協通信

題字・天野貞祐

第94号
令和２年６月１日発行
発行所　〒112-0014 東京都文京区関口3-8-1
TEL／FAX 03（3946）6352（直通）
獨協同窓会　発行責任者　木原正義

主な内容

新型コロナウィルス感染症に打ち勝とう！……木原正義……（1）
新型コロナウィルス感染症蔓延に伴い行事予定を変更いたします……（2）
令和２年度 通常総会 議案書……（3）
ＯＢ講演会 報告……谷田貝茂雄……（5）
目白だより 2020年度 大学入試合格者数……齋藤有子……（6）
獨協初代校長西周、150年を超えるオランダ留学の絆……木田宏海……（7）
コラム・ドイツ　ドイツで新型（豚）インフルエンザと格闘……木田宏海……（8）
コラム・ドイツ　ベルリンマラソン完走記……松永貞一……（8）
柔道部ＯＢ会紹介……鈴木成之……（10）
獨協ぶらり旅……新井雅安……（11）
クラス会・ＯＢ会 愉快だより……（12）
私の近況　卒業ん十年……（16）

http://www.dokkyo-mejiro.com　https://www.facebook.com/groups/297418860299984/

新型コロナウィルス感染症に打ち勝とう！

会長　木原正義（昭和47年卒）

平成から令和に年号が変わり、会長として２年目を迎えた昨年１２月。中国の武漢市で発生した新型コロナウィルス感染症（COVID-19）はまたたく間に世界中に広がり、本邦でも２０２０年１月に初の感染者が確認されました。以降感染者数は増え続け、５月４日現在15,057人を超え、全世界ではおよそ335万人以上となっていますが、実際には検査未実施の患者さんを合わせると数倍にのぼると思われ、世界各地でパンデミックの様相を呈しています。

獨協中学・高等学校では新型コロナウィルス感染予防対策として、３月２日から休校処置をとりましたが、これに先立ち同窓会では同窓生の学校への出入りを原則中止するとともに、同窓生が主催する集いや各種講演会を延期、あるいは中止にしました。そんな折、渡辺校長より同窓会に「アルコール消毒液やマスクを供給していただけないか」との要請があり、ホームページやSNSで同窓生に協力をお願いしたところ、当時医療機関でも殆ど入手困難の中残り少ない自院の在庫を供給していただくなど心温まる多数の寄付の申し出があり、予想を遥かに上回る数量を確保することができました。同窓生の母校愛に対し感動するとともに、ご協力いただいた獨協同窓会ドクターズクラブ、歯科医師獨協会他の皆様に心より感謝申し上げます。

さて、同窓会では現在および今後の新型コロナウィルス感染症の蔓延を考慮し、決算報告、予算案、事業報告、事業計画などを承認いただく幹事会、総会の規模を縮小して開催することとし、またアルカディア市ヶ谷での春の幹事会と椿山荘での懇親会は中止することを決定いたしました。これからも学校、PTAや関係団体と連携を取り、学校内外での感染予防に協力していく所存です。

今年は56年ぶりに東京でオリンピックが開催される記念すべき年であり、世界中の注目を集めていましたが、残念ながら新型コロナウィルス感染症の蔓延により１年延期となってしまいました。来年こそはこの感染症に終止符を打ち、オリンピック東京大会が昨年のラグビーワールドカップ日本大会以上に盛り上がることを期待して止みません。

同窓会では厳しい環境の中できるだけ学校に行くことを避け、インターネット上でいろいろな問題について話し合うとともに、同窓会事務局も感染に十分注意しながら限られた時間内で多くの仕事をしていただきました。僅かな交通費だけでボランティアとして活動してくださっているたくさんの皆様には本当に頭が下がります。

最後に、同窓会では若手の人材の確保、同窓会費の納入率向上、新たなイベントの計画等今後検討すべきことが山積しています。同窓会活動で至らぬ点、ご不満な点が多々あることと思いますが、これからも執行部と幹事が一丸となって頑張って参りますので、何卒ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウィルス感染症蔓延に伴い 行事予定を変更いたします

6月20日(土)に予定していました令和2年度総会・懇親会・総会前特別講演会は、次の通りといたします。

15:00~【総　会】 ⇒ **規模縮小して開催**

獨協中学・高等学校 5F小講堂

決議事項について、同封の用紙にご記入の上、6月16日(火)までにFAXまたは委任状を投函くださいますようお願い申し上げます。

FAX 03-3946-6352（同封のFAX送信用紙をご利用下さい）

【総会前特別講演会】 ⇒ **中止**

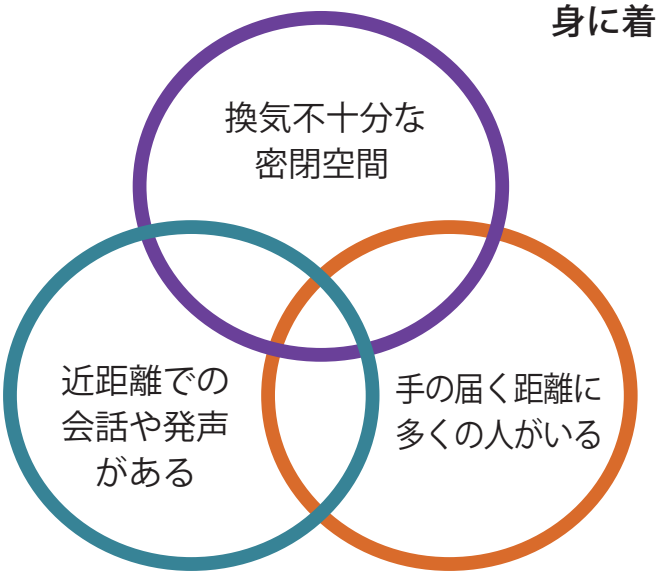
演　者：鈴木 荘太郎(昭和35年卒)

テーマ：内視鏡の歴史と発展

【懇親会】（椿山荘） ⇒ **中止**

東京都 新型コロナコールセンター	0570-550-571
東京都 新型コロナ受診相談窓口	03-5320-4592

日頃から充分且つ頻繁な石鹸手洗い習慣を身に着け、感染予防に心がけてください



~ 集団感染が発生する3密条件 ~

検疫が済み、大黒埠頭から三菱重工本牧埠頭に移動中の「ダイヤモンドプリンセス号」

令和２年度 通常総会 議案書

開 催 日：令和２年６月20日(土)

≪ 総 会 付 議 事 項 ≫

第１号議案：令和元年度事業報告の件　　第３号議案：令和２年度事業計画案の件
第２号議案：令和元年度収支決算の件　　第４号議案：令和２年度収支予算案の件

第１号議案：令和元年度事業報告の件

【概　況】

新執行部体制２年目がスタートした。

財務の健全化を強く意識し、執行部一丸となって各委員会を開催、運営を行なった。また、比較的若い世代の会員からも注目されるようになり、積極的に意見が交わされるようになった。

令和２年２月からは、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため学校と協力して種々の対策を行い、学校への出入り自粛、各種委員会や講演活動等を中止あるいは延期とした。

獨協祭(９月21日～22日)に展示参加した。テーマは「金栗四三と獨協」NHK大河ドラマ主人公が大正７年～９年に獨協中学の教諭であった史実を展示し好評を得た。OB会活動報告としてドクターズクラブ、歯科医師獨協会、サッカー部、鉄道研究部のパネル展示を行い、現役生徒や父母らに情報発信することが出来た。　前年からスタートした記念写真スピードサービスも好評だった。

第７回OB講演会（令和２年２月15日）を開催し、演者は平成３年卒 佐伯吉規氏＝がん研有明病院緩和治療科＝にお願いした。演題名は「ゲーム依存」と題し、病気としてのゲーム依存症の説明をはじめ、様々な弊害が具体化され、ゲームをコントロールする意思の重要性が示された。終了後生徒からたくさんの質問があり、大変盛り上がった。

例年同様卒業生199名に記念品を贈呈し、また成績優秀者への記念品を授与した。また図書館に図書費20万円を寄付した。

平成30年度より好評を博した同窓会グッズは、①ピンバッチ ②カフスボタン ③ポロシャツ を継続し、④三色ボールペンを新たに獨協祭でデビューさせた。これらの寄附金としての受領は20万円を上回った。

財務拡充のための寄附金募集に賛同頂き、上述のグッズ寄附金と合わせ、200万円を超える寄附金が計上された。また、卒業時に納付をお願いしている新卒同窓会費（1万円/4年間）は全同窓生の65%から賛同が得られた。

総会および懇親会は悪天候の影響で参加者が大幅に減少し、それに伴い参加費収入も減少した。しかし、財務健全化の一環としてコスト低減を強く心がけ、同窓会室で使用しているコピー複合機のランニングコスト半減を実現するなど、収支差額金は前年度を上回ることが出来た。

＜委員会活動＞

①総務委員会 ②広報委員会 ③会計委員会を開催した。

＜常任幹事会＞

合計２回開催し、春の常任幹事会は新型コロナウイルス感染防止のため郵送にて常任幹事の意見を伺った。

＜幹事会＞

合計２回開催し、春の幹事会は新型コロナウイルス感染防止のため郵送にて幹事の意見を伺い決議した。

第２号議案：令和元年度収支決算の件

【主な収入】　（¥15,540,932）

① 一般会費	¥5,345,000
② 入 会 金	¥6,480,000
③ 新卒会費	¥1,150,000
④ 寄 附 金	¥2,055,340

【主な支出】　（¥11,568,308）

① 事 業 費	¥8,527,718（内 会報費 ¥2,263,864）
② 事 務 費	¥3,040,590

【収支差額】　（¥3,972,624）

以上、令和元年度は前年度を上回る収支差額金を計上した。

第３号議案：令和２年度事業計画案の件

【概　況】

新型コロナウィルス感染症拡大防止のため出来る限り学校への出入りを自粛し、「ウィルスを持ち込まない、持ち帰らない」よう十分に注意する。

会費納入率は依然として同窓生全体の10%前後を推移し、特に20歳代～40歳代会員の納入率が低い。

一方独協通信は25,000部/年２回 を発行しており、支出を圧迫している（会費未納者にも提供）。このため、電子媒体（ホームページ、フェースブック、ツイッター）による情報提供活動を拡充していく。若手同窓生にも同窓会幹事として積極的に参加して頂き、彼らの意見を聞き、ニーズに沿った活動を実施することにより会費納入率の向上を計る。

【獨協祭への参加】

本年で同窓会は設立90周年を迎える。このため設立時である昭和５年当時の史実紹介をメインテーマとする。

【クラス会等への支援】

従来から１万円の補助金を提供しているが、本件を積極的にPRする。

【寄附金に対して】

寄附金を納付頂いた際、速やかに感謝状を発行し、ならびに金額により御礼品の贈呈をも検討する。

【支部会（仮称）について】

首都圏以外に在住する同窓生について、その地域に於ける親睦会開催を応援する。

【講演会の開催】

第８回ＯＢ講演会（中３・高１～２に向けたOBによる講演会）を実施する。

【OB会活動の広報支援】

獨協祭にて、OB会の活動を積極的に紹介する。独協通信にて、OB会を紹介するページを設立する。

第４号議案：令和２年度収支予算案の件

【概　況】

新型コロナウイルス感染症が蔓延するなか、諸行事の縮小又は中止を余儀なくされる。感染拡大防止のため新たに予算を設け、学校と協力してこの難局を乗り越えたい。本年度も年間400万円の収支差額増実現を努力目標とする。

① 新型コロナウィルス感染症拡大防止対策費を設ける
② 更なるコスト削減
③ 独協通信有料ページのPR
④ 会費 自動引き落とし手続きの利用促進
⑤ 財務拡充寄附金の継続

2019年度 収支決算書 及び 2020年度予算案

（2019年4月1日～2020年3月31日）

収入の部

（単位：円）

科　　目	2019 年度予算額	2019 年度決算額	予算進捗率	2020 年度予算額	摘　　要
入　会　金	6,480,000	6,480,000	100.0%	6,480,000	3 万円 x 新入生数
一　般　会　費	6,000,000	5,345,000	89.1%	5,500,000	
新　卒　会　費	1,300,000	1,150,000	88.5%	1,300,000	1 万円 x 卒業生数
寄　付　金	1,900,000	2,055,340	108.2%	1,780,000	
（内訳）財務拡充寄付	(1,500,000)	(1,783,520)	118.9%	(1,500,000)	
スマイルボックス	(100,000)	(39,520)	39.5%	(30,000)	
グッズ協賛寄附	(300,000)	(232,300)	77.4%	(250,000)	タイピン、カフス、ポロシャツ等
事　業　収　入	300,000	190,000	63.3%	0	
（内訳）懇親会会費	(250,000)	(190,000)	76.0%	0	
協　賛　金	(50000)	0		0	
広告掲載費 (独協通信)	200,000	260,000	130.0%	200,000	
資　産　運　用　収　入	50,000	60,592	121.2%	50,000	利息等
合　　計	16,230,000	15,540,932	95.8%	15,310,000	

支出の部

科　　目	2019 年度予算額	2019 年度決算額	予算進捗率	2020 年予算額	摘　　要
(1) 総　会　費	2,200,000	1,861,481	84.6%	100,000	総会、懇親会費
(2) 会　報　費	2,300,000	2,263,864	98.4%	2,300,000	
(3) 事業通信費	3,000,000	2,910,320	97.0%	3,000,000	会報発送費等
(4) ＯＢ会補助費	250,000	220,000	88.0%	250,000	
(5) 学校補助費	800,000	742,122	92.8%	800,000	
卒業生記念品費	(400,000)	(322,122)	80.5%	(400,000)	
図　書　費	(200,000)	(200,000)	100.0%	(200,000)	
学友会補助	(200,000)	(220,000)	110.0%	(200,000)	
(6) ホームページ費	129,600	129,600	100.0%	332,000	管理費＋改良費
(7) 獨協祭参加費	100,000	123,929	123.9%	100,000	
(8) その他事業費	350,000	0	0.0%	200,000	オール獨協プロジェクト
(9) 慶　弔　費	100,000	90,000	90.0%	100,000	
⑽ 渉　外　費	150,000	186,402	124.3%	150,000	
事　業　費　合　計　（A）	9,379,600	8,527,718	90.9%	7,332,000	
(1) 事務運営費	1,000,000	1,038,360	103.8%	1,100,000	事務通信費、振込手数料等
(2) 管　理　費	1,000,000	838,750	83.9%	900,000	人件費、家賃
(3) 会　議　費	400,000	346,284	86.6%	300,000	
(4) 旅費交通費	500,000	440,460	88.1%	500,000	
(5) 名簿管理費	357,200	367,200	102.8%	374,000	消費税 10%
(6) 雑　　費	5,000	9,536	190.7%	30,000	
事　務　費　合　計　（B）	3,317,200	3,040,590	91.7%	3,204,000	
予　備　費　（C）	0	0		350,000	コロナ予防対策費を含む
小　計　（A＋B＋C）	12,696,800	11,568,308	91.1%	10,886,000	
収　支　差　額　金	3,533,200	3,972,624	112.4%	4,424,000	
合　　計	16,230,000	15,540,932	95.8%	15,310,000	

積立金の部

期首積立額	64,369,136	64,369,136	105.8%	68,341,760
当期収支差額	3,533,200	3,972,624	113.2%	4,424,000
期末積立額	67,902,336	68,341,760	106.2%	72,765,760

貸借対照表

2020年3月31日現在　　（単位：円）

【資産の部】		【負債の部】	
有価証券			
利付国債	7,000,000	【積立金の部】	
		（基本財産）	
		基本金	24,000,000
		（運用財産）	
定期預金	1,000,000	事業積立金	
		一般事業積立金	40,369,136
現預金	60,341,760	収支差額金	3,972,624
	68,341,760		68,341,760

収支差額金処分案

次のとおり、全額一般事業積立金に繰入のこととしたい。

基　本　金	24,000,000
一般事業積立金	44,341,760
(当期収支差額金)	(3,972,624)
合　　計	68,341,760

ＯＢ講演会

テーマ「ゲーム 依存」

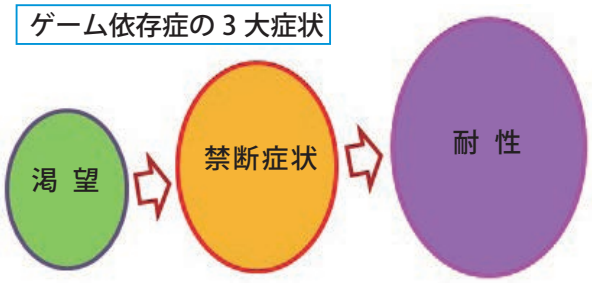
令和２年２月15日

講師　佐　伯　吉　規（平成３年卒）

佐伯吉規さんは、獨協中・高等学校を卒業後、獨協医科大学へ進学されました。平成９年に同大学を卒業されたのち精神神経科に進み、獨協医科大学病院勤務を経て平成23年４月より、がん研有明病院緩和治療科で診療されています。

まず、佐伯さんが獨協生時代には「遊んでばっかりの楽しい生活だった」というお話から始まり、獨協医科大学への進学、精神科医師としての診療と現在の「がん研有明病院緩和治療科」での仕事内容をお聞きしました。その後「任天堂ファミリーコンピュータ」からスマホゲームまでの歴史を辿りました。ファミリーコンピュータ時代は、いわゆるテレビゲームだったので「テレビ」を占有しないとゲームができませんでしたが、パソコンでのゲーム時代を経て、スマホでゲームをすると時代となった今、ゲーム依存が高まって来たという時代背景を説明頂きました。そしてゲームのアイテム確保のために料金が発生し、思わぬ大金が課金されるケースもあるという怖い局面も紹介されました。

ゲーム依存症の３大症状



現在は世界的に「インターネットゲーム障害」という病名が認知されており、わが国ではアルコール依存症などと共に保健診療で治療する病気です。その３大症状は次の通りです。

「渇望」ゲームをやりたくて仕方ない気持ち。「禁断症状」ゲームができないとイライラしたり不安になる。「耐性」ゲームの刺激に慣れ、次の強い刺激を求めゲームの時間が長くなる。

このため、①ゲームを止めようとしても止められない。②ゲーム以外に趣味や娯楽に興味がなくなる。③社会的に危険な状態になっているのにゲームを続ける（電車での移動中など）。④家族にゲーム時間の嘘をつく。⑤現実逃避のためにゲームに没頭する。⑥家族・友人とのコミュニケーションが疎かになり学校や会社に行かなくなる。⑦多大な課金が生じる。などの弊害に進展してしまいます。これらを避けるためには「取り決め」が必要です。

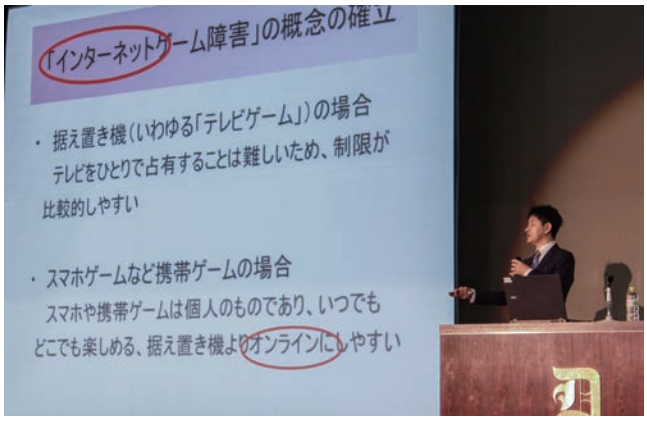
スマホを購入する前に、ゲームの時間や頻度・就寝時刻などを定め、この範囲を超えてゲームを行った際はどうするのか？に及んだルール作りは重要です。

一方、ゲームの制作に関わり大成功する人も存在するし、Ｅスポーツがオリンピック種目になる可能性もあることを拝聴しました。ゲームそのものは「良い・悪い」で決められるものではなく、ゲームに没頭する時間が増大し、体調を壊したり、事故にあったり、大切な人と人とのコミュニケ―ション不足に陥ることが問題になります。

人は一人では生きて行けません。人の成長にはコミュニケーション能力が伴う必要があります。

従って、ゲームに操られることにならないよう、ゲームをコントロールする気概を持ち、創造性、独創性を持ったビジョンを持ち続けて欲しい！と言うメッセージで講演は終わりました。在校生からは多くの質問が出て講演会は盛会に終了しました。

記：谷田貝茂雄 (S51)



昨今、電車の乗降がスピーディではないように思えます。乗降時にスマホを凝視している人がいます。ドアが開くまで着席しスマホを操作している人がいます。乗降客が増えると電車は遅延しますがその原因としてスマホがあると感じます。小生が獨協生だった時代、下車駅に着く前にドア付近に移動するよう、父親から指導されました。

天野貞祐先生は校長時代、獨協生に「社会の優等生になりなさい」と繰り返し朝礼で話されました。「社会の優等生」とは、人のために行動がとれる人間を指します。

車内マナーで言えばバックパックもそうですが、常に周囲を思いやるスマート (posh) な獨協生であって欲しいと思います。　　沖山秀司 (S49)

2020 年度大学入試合格者数

進路指導部長　齋　藤　有　子

新たな元号が始まったばかりと感じておりましたが、いつの間にか令和初の卒業生を送り出す時期になりました。今年の卒業式はとにかく「新型コロナウイルス」に大きく影響を受け、全国的にも中止に踏み切ったり、開催形式を見直す等、混乱した事態となりました。本校でも列席者は生徒と教職員のみ、リハーサルなしの簡潔な形式で執り行われましたが、そんな状況においてもさすが獨協生、誇らしげに胸を張り、堂々とした態度で返事をし、本校を巣立って行きました。どのような時でも、彼らは未来を切り拓く力を持っていることを改めて認識できた一日でした。

さて、2019 年度の大学入試は、来年度の入試改革を前にしているため、大きな制度変化は見られませんでした。一方で今年中に何とか合格を勝ち取りたいという現役志向が全国的に強まり、志望が全体的に下がる傾向が見られました。早慶上理、GMARCH といった難関大の志望が減り、より入りやすいと目された大学が人気を博しました。

そのような状況の下でも、本校では例年通り第一志望を貫いた生徒が多かったようです。特に現役の医学部志望者が初志貫徹し大健闘しております。以下、詳細な資料をご覧ください。

2020 年度大学別合格者数（推薦者も含め延べ人数）

進路指導部

＜国公立大学＞

筑波	1
群馬	1
茨城	1
埼玉	2
東京医科歯科	1
東京工業	1
一橋	1
東京海洋	2
東京農工	1
千葉	3
静岡	1
琉球	1
水産大学校	1
防衛医科大学校	2
合　計	19

＜難関私立大学＞

早稲田	7
慶応義塾	6
上智	16
東京理科	14
ICU	2
合　計	45

＜ GMARCH ＞

学習院	8
明治	21
青山学院	12
立教	11
中央	26
法政	13
合　計	91

＜私立大学＞

日本	56
東洋	24
駒澤	5
専修	7
成蹊	6
成城	11
明治学院	2
獨協	13
芝浦工業	31
東京農業	7
東京電機	24
東京都市	10
合　計	196

＜医学部医学科＞

東京医科歯科	1
千葉	1
防衛医科	2
獨協医科	5
愛知医科	2
岩手医科	1
金沢医科	1
北里	2
杏林	1
近畿	1
慶應義塾	1
国際医療福祉	2
埼玉医科	1
昭和	2
聖マリアンナ医科	3
帝京	3
東海	2
東京医科	3
東京慈恵会	1
東邦	1
東北医科薬科	2
日本医科	1
合　計	39

＜歯学部＞

岩手医科	1
東京歯科	2
日本	4
明海	2
合　計	9

＜薬学部＞

東邦	1
東京薬科	2
帝京	2
帝京平成	2
星薬科	1
明治薬科	3
横浜薬科	1
神戸薬科	1
合　計	13

＜推薦入試等＞

獨協医科推薦	3
獨協推薦	6
指定校推薦	13
公募推薦	5
ＡＯ入試	20

卒業生数	199
合格件数	592
現　　役	393
既　　卒	199

【指定校推薦進学内訳（2020 年実績）】※獨大・獨医除く
早稲田（創造理工１・基幹理工１）、上智（理工２）、東京歯科１、
日本歯科１、東京薬科１、法政（理工１・法１）

獨協初代校長西周、150年を超えるオランダ留学の絆

事務局長　木 田 宏 海（昭和 46 年卒）

初代校長西周は、幕府遣欧留学生として政治学や法律を学ぶため、オランダ最古のライデン大学に 1863 年から 2 年間留学した。獨逸学協会学校創立約 20 年前のことである。指導教官フィッセリング教授（1818 ～ 1888）は、西周を「勉学精励にして知識欲旺盛だけならず、賢明にして理智、高潔なる意気を備えた人柄である事がみてとれた。私の施す教育が、必ずや素晴しく結実するに違いないとすぐに確信致した。」と当時大きく褒め称えている。

左より、脇牧子さん（西酉乙氏三女）・西周作さん・エンターご夫妻

このフィッセリング教授 5 代目の孫娘リタ・ファン・エンターさんは、母親の高祖父が西周に政治学を教えていたことを聞いて育った。彼女がレンブラント協会のメンバーとして、昨年秋初来日することになった。その半年前の昨年 3 月、米国からアムステルダム観光に来ていた畑山貴代さんという方にエンターさんが偶々声をかけ、彼女が日本滞在中、西周の子孫に会いたいので探してもらえないかと相談。米国ボルチモア在住の畑山さんは、西周との関係はなかったが、知人の当校卒業生で歯科医の池松武直氏（昭和 42 年卒）に連絡。池松氏は昨年開催のクラス会でこの話をしたところ、同じクラスの松田順氏（昭和 42 年卒）が西周の親戚という偶然があり、ブリヂストンに勤務する西周作様（西周の 5 代目）を探し出すことが出来た。西周の家系には代々男子がおらず、長女秋田映子さんの次男が「西周作」として 5 代目を継いでいる。

5 代目同士約 150 年振りの歴史的再会は、昨年 10 月 27 日に東京で実現した。出席者はエンターご夫妻、西周作様他西家ご親族（松田順氏他多数）、慶応大学法学部大久保健晴教授（日蘭交流研究者）、池松氏、獨協学園本部関係者、獨協同窓会（木原会長、沖山幹事長、木田）の総勢 19 名であった。エンターさんがアムステルダムで会った畑山貴代様も米国から一時帰国され、英語通訳をして頂いた。情報が簡単に手に入るインターネット時代であっても、子孫を探し出すのは大変困難なことであった。しかし今回偶然が偶然を呼んで、幸いにも西周の子孫を見つけることが出来、思いがけない日蘭交流となった。これも池松氏のご尽力の賜物と、心より感謝します。

コラム・ドイツ

ドイツで新型(豚)インフルエンザと格闘

事務局長　木 田 宏 海（昭和 46 年卒）

新型コロナウイルス流行で２０２０年３月初旬、全国の学校が一斉休校した。２００９年新型（豚）インフルエンザが世界的に流行した時、私が勤務していた欧米最大のデュッセルドルフ日本人学校では、178 名 (発生率 30%) が感染した。感染者総数がドイツ人口の 50% に達した時期もあった。

２００９年６月初旬、最初に小１男子児童１名が発熱した。母親は医者に新型（豚）インフルエンザの検査を依頼したが、医者は単なる普通のインフルエンザだと検査を拒否。しかし母親がしつこくお願いした結果、PCR 検査で陽性反応が出た。これが私にとって長期に亘る悪戦苦闘の始まりであった。

小１男子児童は連休中、地中海のマルタ島に家族旅行した。マルタ島が英国の植民地だったので、当時もっとも流行していた英国からの旅行者によって感染したというのが保健局長の見立てであった。しかし旧東独地域に修学旅行に行った小６でも、体調不良を訴える児童が多数発生した。小６はブーヘンバルト強制収容所を訪問。直前にオバマ大統領が来られており、オバマ大統領同行者からの感染とされた。

その後感染者は日増しに増え、児童生徒数５３５名中、６９名（約１３％）が感染した。

学校は数日の臨時休業のあと、２週間臨時休校とした。PCR 検査するクラスの連絡が、保健所から夜自宅に電話で入る。担任が保護者に連絡し、翌日学校に子供を連れて来てもらう。この作業が連日続き、徐々に疲労が溜まって行った。正門前にはドイツのマスメディアが連日、大挙して押し寄せた。保護者からメディアを早く追い返してくれとか、子供が写っているニュースを直ぐ止めるよう放送局に言ってくれとか、自宅待機期間が長すぎるので短縮させろとか、様々な苦情が沢山来た。広報は理事会事務局長である私が担当した。NHK からも取材があり、夜６時のニュースに出て現状を話した。

約１ヶ月間早朝から夜遅くまで、ありとあらゆる対応に追われ、ようやく７月中旬に沈静化した。ところが１０月初旬になると、また感染者が増え出し１０９名が感染した。合計１７８名と、３人に１人が感染する結果となってしまった。６月に初感染者が出て以来、１２月までの半年間も新型（豚）インフルエンザに追われ続け、私にとってはもう２度と経験したくない悪夢となった。人類は感染症との戦いの繰り返しです。過去の沿革を学ぶ事でコロナウィルスにも打ち勝つことが出来るでしょう。

コラム・ドイツ

ベルリンマラソン完走記

松 永 貞 一（昭和 41 年卒）

古希も終えて１年余過ぎた、2019 年９月 29 日念願だったベルリンマラソンに出場しました。完走には制限時間を超えて７時間少々かかりましたので、公認記録証はありませんが完走記念メダルはゲットしました！　思えば皆が同期会の最中、南国酒家で談義を弾ませているころ、ブランデンブルク門（ゴール）を目指し必死で走り続けていたという訳です。1989 年 11 月９日ベルリンの壁は崩壊しましたが、獨協高校でドイツ語を学び始めたときには、ドイツは東西に分断されていました。その当時のことを思うと、旧東ベルリンと旧西ベルリンを通行証もパスポートも持たず、裸同然の姿で自在に走れた事は夢のような体験でした。

昭和 46 年の夏、大学生時代にベルリンに旅行した際、西ベルリンから東ベルリンに入るためフリードリッヒシュトラーセの検問所で３時間待たされた経験が昨日のように思い出しました。あの時は、検問所のすぐ先にあるブ

レヒトゆかりの「シフバウアーダム劇場」で三文オペラを観たかったのですが、観光とは言え一日に何度も国境を往復していましたので、怪しまれたのでしょう。やっと検問所を通過し劇場に入った時は公演が終わり、マッキー・メッサーの音楽が流れる中、オールキャストがアンコールの拍手に応えているところでした。

あれから 40 年！再び劇場を訪れ、「屠殺場のマリー」（ブレヒト作）を観ることができましたが、街に当時のような緊張感はありませんでした。

写真中央赤色の矢印が松永さん

今回の往路は、9 月 21 日 21:40 成田発トルコ航空機で出発しました。イスタンブールで 4 時間の乗り継ぎ時間を費やし、22 日 9:45 にベルリンのテーゲル空港に着きました。前半 4 日間の宿泊は 1 万円 /2 名 / 泊 の安価なオイローパシティホテルで過ごし、後半の 4 日はスタート地点近くの、3 万円 /2 名 / 泊するマリティム・プロ・アルテホテルで過ごしました。このホテルは旧東ドイツ時代には、VIP 専用ホテルで秘密警察の監視付だったそうです。今回は、ポツダムにあるサンスーシー宮殿や、フランクフルト・アン・デア・オーダー（ポーランドとの国境の町）にも足を延ばし、オーダー川に架かる橋を歩いて渡り国境を越えました。高校時代のドイツ語授業に出てきた「ケーペニックの大尉」のケーペニック（ベルリンの町はずれだが、ベルリンより歴史が古い？）にも行くことが出来ました。そこでは、市役所の中庭でやっていたケーペニック大尉の無料劇で大尉に出会え、また、Zuckmayer の「ケーペニックの大尉」が初演されたベルリンの Deutsches Theater では、たまたま、この「ケーペニックの大尉」が上演されており観劇することが出来ました。（蛇足ですが、この劇場は、ケストナーの「エミールと少年探偵団」のエミールが母から預かったお金を届ける祖母の家の隣にあります。）

このような体験が出来るのも、獨協高校時代にドイツ語をやっていたからで（大学受験では色々難儀をしましたが）、社会に出てからは独逸語と英語が出来るようになり、自分の視野と行動領域が、1＋1＝3とか 5 と 大きくなったのは何よりの財産です。もとは、第一志望の都立高校の入試に失敗して（仕方なく）獨協に流れ着いたのですが、逆に都立高校に入っていたら現在のこのような経験には繋がらなかったと思います。高校時代の 3 年間は色々な意味で「僕自身」を作るための大切な時間であったのだと 70 歳を越えた今になって「つくづく」思います。ドイツ語に親しんだ事で妻とも知り合い、チューリッヒにも留学出来（医局に相談せず、自分勝手にやったので大分迷惑をかけましたが…）私の人生と獨協は切っても切れない物です。

糸井先生のクラスで、とっても仲が良かった長島君の息子さんの長嶋有氏が芥川賞作家になったり、天野貞祐先生のお話を毎週聞けたりとか、思い返すと獨協には幾つもの思い出があります。

追伸：今回のベルリンマラソンは終始雨でしたので、秋晴れのベルリンを走る夢を追い、2020 年 9 月 27 日にもエントリーしています。

柔道部ＯＢ会

獨協柔道部の歴史は古く、発足は明治何年なのか、柔道部ＯＢならばとても気になるところです。情報センター所蔵の資料によれば、『校友會雑誌 第 11 号』（右写真・左）に柔道部報告が８頁にわたり掲載され（120年前の記録）、『学友会雑誌 第23号』（右写真・右）には、柔道部々報として、第14回大会・紅白勝負の記録が詳しくあり、また、新井源水九段（当時三段・嘉納治五郎師範銅像建立の発起人の一人）の五人掛勝負の記録も見てとれます。これらのことから、当時、柔道部が活気溢れる活動をしていたことを窺い知ることはできますが、残念ながら、現在のところ発足年を決定づける関連資料を見つけるに至っていません。

そこでＯＢ会では、おそらく獨逸学協会學校創立時に創部していたであろう、柔道部の永い歴史を認識しつつも、戦後部活動を再開した年を発足年と定め、周年記念行事を開催するなどの対応で事業を継承して、現在に至っています。来年には 70 周年を迎えます。

現在、柔道部OB会の活動は、顧問の萩野元祐先生（S49 年卒）・香山淳先生・高田正道会長（S 55 年卒）を中心に、主に現役部員の行事にあわせて行われています。

まずは５月に総会を開催、年度行事がスタートします。現在、会員数約 220 名と少数ながら、会費納入率は高く、その結束力が会の運営・現役活動への援助を支えています。

８月には、夏合宿が行われます。毎年OBを派遣して現役支援を実施、文字通り「同じ釜の飯を食って」同じ道場の畳に上がり、部員とともに、おもいっきり汗を流します。

12 月の納会では、現役 VS OB の対抗試合で真剣勝負。彼らの成長を肌で感じることが出来ます。OB出場者には出場回数によって記念品が、現役部員の優秀者には年間優秀賞とOB戦敢闘賞が贈られ、参加者全員の励みになっています。

２月には伝統ある校内柔道大会が開催され、今年２月で 61 回を数えることとなりました。一時は、校内の一般参加希望者を募り、中高合わせて 100 名に迫る参加者が集う、盛大な大会になった時期もありましたが、現在は部員のみの柔道大会として、その伝統を守り続けています。

左：『校友會雜誌 第11号（明治33年7月発行）』表紙
右：『学友会雜誌 第23号（明治39年3月発行）』115頁
「第十四回の大會は開始…」のくだりが確認できる
（獨協中・高 情報センター所蔵）

３月には卒業生の送別会で卒業生 VS 在校生の送別試合を実施。試合を通じて、お互いに感謝の気持ちを伝え合っています。卒業生は自身の新たな進路へ一歩を踏み出し、同時に新OBとしてスタートです。参加OBは共にセレモニーを見届け、卒業とOB会入会を心から祝います。

このように、OBとして現役部員に寄り添い、可能な限り積極的に行事に参加するOBの楽しみと言えば懇親会。それぞれ当日は、現役部員と共に汗を流し、その後の懇親会で、先生方とOB同士の交流を深めるのが大きな楽しみです。

その他にも、臨時幹事会で運営方法を見直したり、暑気払いや忘年会で親睦を深めたり、折を見ては会合を開催しています。

年１回、広報誌『気力』を発行し、会計報告・OB活動報告・現役活動報告・試合結果などをお知らせしています。昨年 12 月に第 37 号の発行となりました。

また 2004 年にはホームページを開設。現在も試合結果や活動報告などを更新し、情報交流ツールとして、その一役を担っています。　（S53卒 鈴木成之）

広報誌『気力』36号・37号

納会・現役 VS ＯＢ対抗試合

WEBサイト：http://www.dokkyo-judo.com

獨協ぶらり旅

副会長　新　井　雅　安（昭和 46 年卒）

この企画は、獨協中学・獨協高等学校の卒業生が経営する「お店」をぶらりと訪ね、お店の様子を皆さんに報告するという新しい試みです。皆様の周囲にも多くの同窓生が経営する同窓生に親切なお店があると思います。
ぜひ同窓会までご紹介ください。地域で頑張る同窓生を応援しましょう！

（有）丸赤商店

昭和 41 年卒　中村 充さん

JR 御徒町駅より春日通りを湯島天神方面へ、上野広小路の 交差点を過ぎ 100m ほどの所にある干物で有名な丸赤商店を 紹介します。

創業昭和 21 年 “ 新鮮美味 ” を看板に掲げ、魚の「仕入れ、仕込み」にこだわり、全国各地に旬の魚の干物を販売しているお店です。社長は先代より引き継いだ 2 代目中村充氏、湯島で生まれ、S35 年獨協中学に入学、都電 39 番で通学。学園生活では主管は古川先生（数学）、クラブ活動は自転車部に入り、御殿場、小諸での合宿、東京大会で 3 位に入り天野校長先生から朝礼時表彰を受けた思い出もあり、現在は年 1 回、4 組の仲間「ブッチュチュの会（亥・子の会）」で集まり楽しんでいるようです。

新井（S46）　中村さん（S41）　谷田貝（S51）

その後、獨協大学経済学部に進学して、ゴルフ部でマネージャーとして活躍されました。

お店は、本店以外にも大丸松坂屋、松屋、西武百貨店、高島屋、ガーデン自由が丘、クイーンズ伊勢丹などに出店しています。皆様是非ご賞味ください。タコの燻製、真アジの干物、美味かった！

〒 113－0034
東京都文京区湯島 3 － 39 － 9
電話 03（3831）5701
営業時間：10：00 ～ 18：30
（土曜日は 15：00 まで、日祝定休）

鹿 港（ルーガン）手作り台湾肉包

平成元年卒 小林 貞郎さん

新井（S46）　小林さん（H 1）　谷田貝（S51）

東急世田谷線上町駅より 2 分、世田谷通り沿いにある有名な肉まん・あんまんのお店です。

小林貞郎氏は、獨協大学外国語学部英語学科を卒業後、台湾出身の友人の紹介により台湾で日本語教師になりました。

美味しい肉まんとの出会いは、教え子たちに肉包を食べに行こうと誘われたのがきっかけで、「この美味しい肉まんを日本の皆さんに食べてもらいたい」と思いたち 2 年間の修行を終え、17 年前に開業しました。

高校時代は、主管は富井先生、部活は柔道部で「柔道は技じゃない力だ」と顧問の萩野先生から言われた記憶は、今でも忘れられない。また、獨協の印象は、自由で、個性的で、裕福で、がり勉がいない校風との事でした。

お店は行列が絶えず、口に入れると皮は甘く肉汁たっぷりで非常に美味です。世田谷通りでも肉まんの食べ歩きが見られます。全国発送もしているようです。是非食されたし。

〒 154-0017
東京都世田谷区世田谷 3-1-12
電話 03（5799）3031
営業時間：9：00 ～
（定休日：第 2・第 4 水曜日、毎週木曜日）

クラス会・OB会　愉快だより

昭和 36 年卒　3 年 6 組同窓会

6 月 10 日新宿中村屋にて昭和 36 年卒 3 年 6 組の同窓会を開催しました。
医科歯科会、法曹会、学界、芸術会、実業界等々で活躍した強者 18 名が出席し卒業後 60 年の月日を忘れ青春時代の話で盛り上がりました。
次回の幹事は二見、佐藤（隆）両君が指名され、来年の再会を約しました。　（記・木内）

昭和 38 年中学卒　古川 38 会

令和元年度の古川 38 会は 8 月 4 日（日）の猛暑の中、新宿ドイツ料理カイテルで開催いたしました。今年で連続１４年開催です。参加人数は１６名で、参加者の顔ぶれも大分固定されてきました。それにしても皆さん７２歳にもなると、それぞれ病気持ちであり、各自の挨拶も病気のことばかりでした。あと何年この顔ぶれで集まれることでしょうか？来年は気候の良い 4 月を目途に開催するつもりです。一次会２時間、二次会２時間、合計 4 時間はあっという間に過ぎ去り、黄昏た背中と共に黄昏の新宿の雑踏に消えていきました。
（記・遠藤和男）

昭和 41 年卒　1月会・ミニクラス会合同クラス会

令和２年１月 25 日（土）銀座　桃杏楼にて初めて合同クラス会が横山君の提言で実現しました。

ドイツ語の糸井透先生と橋本孝先生を初めてお招きし、出席者も 23 名といつもの倍の参加者で、今まで 50 年以上会ってない友人達と会話に話を咲かせていました。

各自の近況と自己紹介をし、先生も名前と顔が中々分からない人もいましたが、タイムスリップしてきまして、各自先生との交流を楽しむことが分かってきました。

３時間の空間はあっという間に過ぎ、またの再開を約束し散会しました。

ミニクラス会の幹事平岡君には大変お世話になり、お疲れ様でした。

感謝いたします。尚、ミニクラス会は７月４日（土）に開催予定しております。まだまだ 72 歳頑張って喜寿・傘寿まで頑張りたいと思います。（記・中村昭美）

昭和 41 年卒　高校入学ドイツ語クラスのクラス会

2020 年２月９日 14 時から、目白駅前のトラッド目白２階の「南国酒家目白店」で、S41 卒高校入学ドイツ語クラスのクラス会を久々に開催しました。ここ５～６年で数名が旅立ったことは寂しい限りですが、当日は糸井先生を始め 11 名が集まり、高校時代の話や近況報告などで盛り上がりました。写真は、右から坂田、佐野、大久保、丸山、素木、伊東 (義彦)、関根、糸井先生、関、西山、伊藤 (新) です。あと５年で喜寿に達しますが、それまでに再会を約して解散しました。　（記・伊藤 新）

昭和 41 年卒　同　期　会

令和元年９月 29 日南国酒家原宿本館にて、13 年振りに催し、初参加 15 名含め 49 名が参加されました。若い頃の集まりと違い今は白髪頭が多くなり、また病気で手術などをして、体形が変わってしまって面影がなくなり、最初は戸惑っていましたが、そのうちテーブルを回って名札を見て、声をあげ会話が弾みました。集合写真の参加者の表情でこの雰囲気がわかると思います。多くが楽しい一時を過ごされたようです。次回は、55 周年を迎える来年です。また多くの参加を望み、再会を楽しみにしています。　（記・土屋誠治）

昭和 41 年卒　獨協中学３組クラス会

令和元年 10 月 15 日（火）に品川 N Cafe にて獨協中学３組のクラス会を開催しました。当初 10 月 12 日（土）に予定していましたが、台風 19 号の影響により急遽 15 日に変更となりました。そのため今回の出席者は横山先生を含めて６名と少ない人数でした。

今年２月に中村修二君が亡くなりました。クラス会には毎回必ず出席してくれて昨年 11 月のクラス会ではとても元気な様子でしたのに本当に残念です。

N-CAFE は成川君の経営する店ですが、残念ながら今月で閉店だそうです。これまでクラス会ではいろいろなサービスをしていただきありがとうございました。

今回もあっという間に３時間が過ぎ、来年も元気で再会できることを願って散会となりました。

出席者は写真左から　横山先生、佐伯、中村（直）、渡辺、三本木、成川　（記・渡辺）

昭和 46 年卒　熱血先生といたずら坊主達

2019 年 11 月 24 日

鶯谷 料亭「一丁」

熱血体育教師の太田先生が、行く末を心配していた教え子の「いたずら坊主達」が先生のお体を案じ、定期的に集まり昔話や近況に花が咲き、机をたたき涙を流し笑える楽しい会が開かれました。

昨今では、昔話等に加えて病気・薬・親の介護・墓の心配までする年齢に到達し、すっかりおとなしい余生を送っています。

こんな「いたずら坊主達」も、厳しい世の中を真面目にくぐり抜け、中高校生時代の懐かしい思い出が忘れられずに太田先生や仲間達に会いに来てくれます。

（記・白田周作）

昭和 48 年卒　昭和 48 会

記念すべき令和最初の学年同窓会（48 会）を、10 月 19 日（土）浜松町大門のラ・ブーシェリーにて開催しました。

今回も恩師吉田、糸井両先生にご列席頂き、計 46 名が集まり、その約半数が二次会に参加しました。

今回の会場は 48 会の仲間がシェフとして加わっているお洒落なワインビストロの店を、土曜日ということもあり安価で貸切ることが出来ました。

とても素敵でカジュアルな空間の内、いつになく密着感が有り楽しい時間を共有出来たのではと思っています。

65 歳という節目でもあり、仕事も一段落しての参加という懐かしい仲間も数人見かけました。

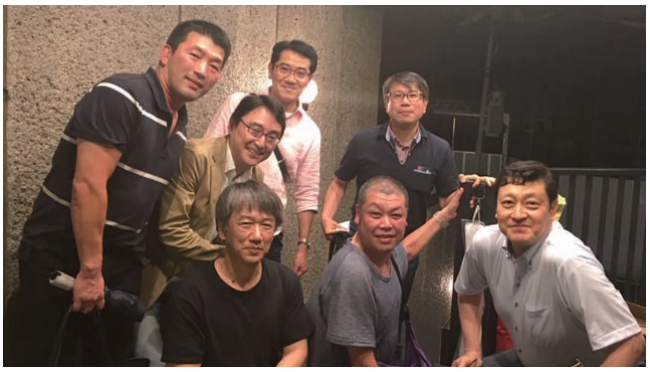
今年も既に幹事会を開いており、本年度の 48 会の打ち合わせ（？）が始まっています。

現在コロナウイルスで非常事態になっていますが、早期の収束を願い、平時の内に今年度の 48 会を迎えられる事を祈っています。　（記・金 承一）

昭和 60 年卒　3年5組クラス会

毎年同じ店ですが、７月 14 日四ツ谷「嘉賓」にてクラス会を実施致しました。主幹の田村先生は残念なことにお亡くなりになり、同席頂けなくなりました。しかし、クラスメートの絆は絶やすことなく、これからも毎年集まります。

卒業から 35 年なんてあっという間。そして、知的レベルはあの時から進歩していないかもしれませんが、気力と体力でこれからも頑張ろうという感じで解散しました。　（記・井手久雄）



獨協ソフィア会 忘年会

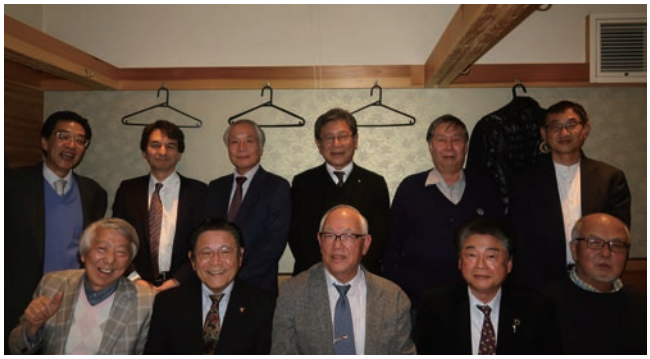
令和元年 12 月 18 日（水）に四ツ谷しんみち通りの「魚一」で開催しました。

参加者は須藤明弘獨協大学同窓会長、木原正義目白獨協同窓会長、高安健一獨協大学学生部長（２次会からの参加）、戸川宏一ソフィア会長、戸川清、富樫克己、

梶井誠、五十嵐整、兼田信一郎、江島広人、倉林正人、宮崎輝雄の 12 名。

皆皆大いに語らいグラスを傾けました。また各会長からはそれぞれが相互に連絡を密にし「オール獨協」としてスクラムを組んで行きましょうと誓い合いました。

なお徴収した会費から若干のおつりが出ましたので、微力ながら目白同窓会の方に御寄付をさせていただくこととし、参加者から賛同を頂きました。
次回はソフィア会に御寄付させていただきます。
（記・獨協ソフィア会長 宮崎輝雄（S47年法学部法律学科、昭和42年獨協高卒）t-@japan-miyazaki.co.jp ）



サッカー部OB会 忘年会

12 月 19 日 南国酒家目白店にて忘年会を開催しました。1956 年創部時の顧問：吉田卓司先生（中高では保健体育科、現在は獨協医科大学名誉教授）ご夫妻をお招きし、昔話に花を咲かせました。ご覧の通り 1956 ～ 1973 に現役で活躍された戦後サッカー部の第一世代らが集いました。ちなみに小生は 1956 年に誕生、獨協中学入学は 1968 年です！　対学習院高校 OB 戦「目白ダービー」は今年で 11 回目を迎えます。同窓会総会の翌日 6 月 21 日頃に計画しています。参加 or 応援大歓迎です。出場可能年齢は 50 歳以上です。サッカー部に在籍された方（顧問の先生を含む）、ご連絡をお待ちします。　　h-okiyam@fk9.so-net.ne.jp

（記・S49 沖山秀司）

窪田先生・渡辺先生を囲む会

2019 年 12 月、窪田先生が本年度で定年を迎えられるため、元中学サッカー部顧問の両先生方を囲み集まろうと、当時（1989-90 年度周辺）の元中学サッカー部員を軸に獨協集合。高校卒業以来の来校となる面々もい、現校舎を皆で探索。卒業時期がちょうど今の校舎の建替え時期周辺世代ということで、逆に旧校舎と色々比較しつつ思い返されることも多く。その後は護国寺の台湾料理桜へ。中学卒業から早くも約 30 年の歳月が流れつつも、両先生方共々集えば和気あいあいと当時のままに。感謝。

（幹事・H5 渡部、記・H6 田林）

クラス会・OB 会等補助金のお知らせ

同窓会では 1 開催につき 1 万円の補助金を助成しております。

- 対象となる会合：クラス会、年度クラス合同会、地域支部会、大学等における OB 会、クラブ OB 会、その他（学年を越えたドイツ語クラス会等）。参加人数は 5 人以上。
- 回数：いずれも年 1 回。
- 申請：開催責任者が事務局に申請して下さい。
- 添付書類：案内状等があるときは添付して下さい。
- 交付：事前に同窓会事務局に連絡して下さい。
- 報告：補助金交付後 30 日以内に「独協通信」への原稿を送付して下さい。写真・当日整理された名簿があれば添付して下さい。

ご連絡をお待ちしております。

クラス会・OB会　愉快だより

昭和 53 年卒 還暦祝賀会 盛大に催される　2020 年 2 月 8 日(土)

梅の香漂う如月の日曜日、懐かしの目白駅に隣接するホテルメッツ目白・フィオレンティーナにて、恩師の川合先生、高瀬先生、冨岡先生そして山田先生をお迎えし、卒業生 69 人が集まり、「還暦記念獨協五三会」が執り行なわれた。

元獨協生とは思えぬ全員が総会開始時間に集まり、その後、山田先生のお言葉を頂き乾杯となった。

お酒が回る前にクラス別に写真撮影を済ませ、いよいよ待ちに待った懇親会だ！

高校卒業後、実に 42 年振りに会う顔もあり、ネームプレートをチラ見しないと誰だか判らない人がいた一方、高校時代のイメージを還暦迄引きずっている面々もいた。

元獨協生は、多分にして若々しい！

でも、もう 60 歳だから仕方ないか、９人の同期が亡くなられたとの報告があった。

恩師の先生方のありがたいお言葉あり、在学中の写真投影あり、懐かしい同期との話は尽きないが、２時間の懇親の時はあっという間に過ぎた。

皆様の健康を祈り、次回は５年後に会える事を期し、一本締めで祭りは終わった。

＜後記＞

今回の同期会は、前回 (12 年前) の卒業 30 年を踏襲したもので、幹事会は半年前より準備に奔走、数回の会合も設けた。

住所不明者は、74 人を数えたが、今回の出席者に所在を知っているという方が数人いた。次回は、今回以上の盛会を期待したい。　（記・田尻 明）

私の近況　卒業 ん十年

●数年前、検診で前立腺 PSA の上昇を指摘され、当初は意味が分からず、沖山（現幹事長）さん、鈴木荘太郎先生、故松島正浩先生のお世話になりました。その后幸運にもドクターズの長谷川先生と邂逅。現在は懇切な診療をして頂いています。故大久間先生の門下生として名文を書こうとして結局はこの始末。失礼しました。　＜宇野　庫太 (昭 25 卒)＞

●昭和 25 年ドイツ語組卒。獨協志望理由、1. 医師志望　2. 父の母校。医師には卒業迄年数が長く経済的に持たないので大学 2 年目に断念。文系に移った。社会人になり頭の中は英語と入れ替わった。

＜橘　　蓁 (昭 25 卒)＞

●東京大空襲、一握りの煎り大豆で飢えを凌いだ戦中、戦後の飢餓、反動の飽食、糖尿病、心筋梗塞、バイパス手術、胃潰瘍大出血、心不全等々、我悪運強しと思う。されど幕切れは近い。COVID-19 でころり、これが遺稿となるかも！　＜本田　光芳 (昭 25 卒)＞

●「君達は可能性そのものです」校長天野先生の言葉を心に、恩師と友達に恵まれ、人の為になる人生をと思っていましたが程遠く、今は人に迷惑をかけないような生き方が出来ればと願っています。

＜神保　孝雄 (昭 35 卒)＞

●在学当時、能における謡曲部と云うのがあり、興味もあって入部しました。この事が縁になり大学でも能楽研究会に。お陰様でその時の友人は 80 才を迎える今日までも家族付き合いしています。高校で縁をした事が人生の大きな一角を為しています。今でも謡曲部はあるのでしょうか？

＜樋田　修廣 (昭 35 卒)＞

●卒後 60 年、月日の経つのは早い !! と実感しています。但、獨協時代が忘れられず母校の偏差値を絶えず気にし、少しでも先輩として尽力できないかと、昭

和 35 年卒の同級生 4 人と金有一先生（母校に残り数学の教師）とで獨協ドクターズクラブを創設。故松島君（東邦大学医学部長）、荒川泰行君（日本大学病院長）、鈴木荘太郎君（日本医科大学消化器科）と私（日本大学医学部、現在開業）、平成 11 年の事である。現在は歯学部、薬学部へ進んだ方々の協力で同様の卒後クラブが出来たと聞く。益々獨協学園の評価を高めようではありませんか！老齢に鞭打ち頑張りながら応援しています。　＜藤田　実彦 (昭 35 卒)＞

●７年前に妻が膵癌で急逝、独り身になってから短歌を始め、短歌雑誌に投稿しています。入選すると魚を釣り上げた気分になるものです。因みに、高校１年時のクラス担任は中西進先生でした。「クラス会　欠席理由の　メール読む　幹事の声に　座は静まりぬ」

＜藤谷　明 (昭 35 卒)＞

●高校（ドイツ語クラス）を卒業して 60 年となりました。入学した時は新校舎でした。当時まだ荒れ放題だった椿山荘を同級生と探索した思い出は貴重です。

＜森山　知英郎 (昭 35 卒)＞

●年金生活です。悠々自適ではないが、大過なく過ごしています。今後も年相応生活が続くことを努力すると同時に、世の中もそうありたいと思う此の頃です。

＜吉田　浩（昭 35 卒）＞

● S43 年日本医大内科研修、S48 年国立がんセンター内視鏡部、S51 年東海大学消化器内科（病院管理学）、H ９～ 19 年東邦大学病院管理学で定年。以後は胃がん検診を主に健診をしています。

＜鈴木 荘太郎（昭 35 卒）＞

●マンション、経営しています。四年前、酒を飲みすぎて首を折り、ようやく良くなりました。みなさんも注意しましょう。　＜千田 正二（昭 35 卒）＞

●卒業した 1960 年は安保改定反対で日本中が揺れた年。大学に入ると、午後は連日の国会包囲デモでした。ぬくぬくと暖かい巣から出たとたん、いきなり政治の大渦の真っただ中。懐かしい記憶です。

＜雪山 伸一（昭 35 卒）＞

●卒業（1970 年）して早や 50 年、そろそろ金先生含めて皆さん方と会いたいものです。昨年暮れ、６人のクラス仲間と赤羽で会いました。何しろクラス替えなしで多感期な６年間一緒でしたから懐かしさで一杯、名簿 35 人載っているけど 14 ～５人は集まるんじゃないですかね。　＜青木　秀夫 (昭 45 卒)＞

●卒業以来 50 年の時が経過、驚くばかり。昨年５月で職を退き、３年前に転居した長野で年金生活を始めた途端、台風 19 号のあわやの危機も乗り切った今日此頃です。獨協よ永遠に！　＜千葉　実 (昭 45 卒)＞

●慶応義塾大学を定年退職して４年、９年前から始めた獨協大学ドイツ語学科の非常勤講師を務めています。45 年前に帰国生として獨協中学に拾っていただいた恩返しをしています。　＜中山　純 (昭 45 卒)＞

●昭和 45 年３月に獨協高校を卒業いたしました。50 年の歳月を経て孫が縁あってお世話になる事になりました。本当に感無量です。目白坂は思い出深い坂です。　＜橋本　俊春 (昭 45 卒)＞

●東京オリンピックが開催された 1964 年の入学で、獨協中高大の 10 年間は、独語と音楽、そして山という想い出ばかり。３年半前に住商アグロを定年退職。私家本エッセイ集を作成中。

＜早川　潤 (昭 45 卒)＞

●卒後 40 年。整形外科勤務医として 33 年。数年前から続いている高校同期の整形外科医（８名）の年一回の集まりで、獨協時代を懐古しております。

＜相澤　智史 (昭 55 卒)＞

●父の跡を継ぎ開業医として 25 年。何事もデジタル化された日々のストレスに中学生の頃憧れていたオーディオとアナログレコードで一息入れてます。

＜臼井　浩明 (昭 55 卒)＞

●私は幸手市にある東埼玉総合病院で整形外科医として勤務しています。年を取ると同窓会が楽しみになります。次回は還暦の時ですかね？

＜荻原　章弘 (昭 55 卒)＞

●長男・次男共に都内の男子校に通い、大学４年、高校３年となりました。時の経つのは早いですが、大学の獨協中高 OB 会で昔の楽しい話を聞いています。

＜小林　香 (昭 55 卒)＞

●縁あって保護司を拝命し 10 年になります。７月には「社会を明るくする運動」月間を迎えます。更生保護活動に対する大勢の皆さんのご理解、ご支援をお願いいたします。　＜島村　智教 (昭 55 卒)＞

●昭和 55 年３月卒業後、丁度 40 年が経ちました。現在柔道部 OB 会の会長を仰せつかっています。校舎や教職員はかなり変わりましたが、当時からの獨協魂は今も受け継がれ、頼もしく思っています。

＜高田　正道 (昭 55 卒)＞

●スポーツ・ファッション・音楽など、多くの刺激を受けた影響で、今の自分の感性が構築されたと思います。よくＩ先生やＡ先生のモノマネをして盛り上がりましたね。楽しい思い出ばかりです。

＜山口　善弘 (昭 55 卒)＞

●卒業して 40 年、狭山湖でのマラソン、クラブ活動、ドイツ語での歌の授業など思い出は尽きませんが、獨協での経験が今に役立っています。ありがとうございます !!　＜渡辺　蔵人 (昭 55 卒)＞

●やっと出来た娘も８歳となりました。あと何年遊んでくれるのか分かりませんが、それまでは思いっきり楽しもうと思っています。　＜澗岡　寛晃 (平２卒)＞

●卒業から 30 年が過ぎました。目黒区議会議員として 13 年目を迎えます。年に２回写真部 OB 会で新井

先生と選挙の際には音海先生が事務所に来てくださいます。同窓会理事として末席を賜っております。

＜小野瀬 康裕 (平２卒)＞

● JCHO 相模野病院の小児科で働いています。コロナウイルスの対応でとても働きがいがあります。

＜藤武　義人 (平２卒)＞

●卒業から 20 年が経ち、気がついたら自分が子育てする側になってしまいました。現在は都内で税理士をしていますが、獨協の同級生が資格講座の先生をされていたこともあって、資格取得まで色々と助けてもらいました。　＜野村　由幸 (平 12 卒)＞

●今年（平成 31 年）の２月から実家の佃煮屋を継ぐことになりました。　＜勝木　秀平 (平 22 卒)＞

●耳鼻咽喉科医として、東邦大学大森病院に勤めております。卒後 10 年となった現在も同窓生と定期的に会っており、獨協の繋がりの強さを感じます。次回の総会は参加したいと思います。

＜中村　充人 (平 22 卒)＞

●卒業して 10 年、色々ありましたが、今年の４月より日本大学大学院松戸歯学研究科で障害者歯科学を学んでいます。中・高時代をご存知の先生方の「お前そんなに勉強好きだったっけ？」と首を傾げていらっしゃる姿が目に浮かびます。

＜野村 宇稔（平 22 卒）＞

●現在上海に駐在中です。日本を離れて約３年半が過ぎました。中国の文化に触れ、職種や年齢を越えた交流を楽しみながら勤務に励んでいます。

＜田中 章弘（平 22 卒）＞

●新卒で入社した今の会社も５年目となり、愚図な私も漸く要領を掴んできたところですが、次の春から北海道への転勤が決まりました。知らない街での初めての仕事には些か不安も覚えますが、獨協での楽しく温かな日々を思い出しながら頑張ります。

＜三股 地平（平 22 卒）＞

本校、芸術科教諭 鈴木 雅之 先生（平成17年卒業）ピアノリサイタルのご案内

平成の卒業生を募集しています

同窓会の運営に参加いただける方を募集しています。
独協通信の編集、獨協祭での展示や同窓会運営のアイデアなど、平成の風を欲しています。
年に数回の会議に参加可能な方、ご連絡をお待ちしています。

独協通信ＯＢ会紹介コーナーについて

独協通信 92 号から新たにＯＢ会紹介コーナーを設けましたので、振ってご投稿ください。
文字数・写真などは本通信 10 ページの柔道部ＯＢ会をご参考にしてください。

メール ➡ info@dokkyo-mejiro.com　　電　話 ➡ 03-3946-6352（毎週 月・木 13:00 ～ 16:00）

物故者名簿（『独協通信』93 号以降）　ご冥福をお祈り申し上げます

卒業年	氏　名	物故年月日
昭和 4 年	亀岡　子郎	2011/2/9
昭和 8 年	阪本　秀策	2011/3/25
昭和 18 年	風見　知雄	2017/9/7
昭和 18 年	木村　学而	2013/10
昭和 19 年	佐藤　信行	2019/9/15
昭和 20 年	加藤　一郎	2019/9/7
昭和 20 年	佐藤　徳重	2019/11/4
昭和 20 年	村田昭一郎	2020/1/31
昭和 21 年	堀内　經夫	2019/12/10
昭和 25 年	伊藤　幹二	2019/7
昭和 26 年	西村　顕治	2019/5/22
昭和 28 年	小野　　宏	2019/7/15
昭和 29 年	町野　宏祥	2019/6
昭和 33 年	青木　勝義	2019/8/5
昭和 33 年	根本　建治	2019/4/23
昭和 34 年	大倉　昌雄	2017/3/9
昭和 36 年	賀古　国夫	2018/4/10
昭和 38 年	假屋園茂雄	
昭和 39 年	板谷　吉広	2019/9/11
昭和 40 年	奥家　清造	2018/2/10
昭和 41 年	林　茂一郎	2019/8/10
昭和 44 年	池田　　章	2019/9/10
昭和 44 年	大江　裕紀	2016/5/2
昭和 44 年	前田　栄成	2019/11/27
昭和 47 年	池田　　聖	2020/1/4
昭和 47 年	波母山　繁	
昭和 51 年	田中　　厚	2018/11/4
昭和 51 年	松川　恭也	2020/1/24
昭和 53 年	阿部　　進	2019/11
昭和 55 年	森島　康之	2018/4/8

追記：昭和 20 年卒の黒沼昭夫、神山一郎両氏より、同窓会名簿（芽城会）にて確認済の物故者名の記載希望の連絡を受け、検討の結果以下に掲載することといたしました。

昭和 20 年	諏訪　義一	2019/5/23
昭和 20 年	青井　保男	
昭和 20 年	飯郷　昭二	
昭和 20 年	大山　義博	
昭和 20 年	河口　丈夫	
昭和 20 年	岸本　眞夫	
昭和 20 年	酒井　孝祐	
昭和 20 年	地主　金悟	
昭和 20 年	橋本　文一	
昭和 20 年	松原　秀富	

グッズ紹介　昨年の獨協祭でも好評でした!!

●ポロシャツ　：　2019 年 新作がデビューしました（色 = インディゴ or ホワイト）。
S・M・L・XL・XXL ございます。 2018 年モデルは在庫限り（M・L が少々）です。

●三色ボールペン　：　2019 年 獨協祭でデビューしました。

●ピンバッチ＆カフスボタン　：　2018 年デビューです。

●野球部応援グッズ　：　T シャツ＆キャップ 2018 年デビューです。

ご希望の方は幹事長までご連絡お願いします
電話 090-9310-1553
h-okiyam@fk9.so-net.ne.jp
沖山秀司（S49）

独協通信 95 号（令和 2 年 12 月中旬発行）の原稿募集

締切日：令和 2 年 9 月末
同窓生の皆様から、ご投稿をお待ちしています。

① ドイツ語圏におけるご体験など（800 字）　② クラス会、OB 会、など集いのご報告（200 字）
③ 獨協の思い出（800 字）　④ 近況のご報告（200 字）

＊頂戴しました原稿への加筆・修正、一部削除などはご承知ください。
＊独協通信は同窓会ホームページにも掲載されますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

郵送の場合 ➡ 〒 112-0014　文京区関口 3-8-1　獨協同窓会
メール ➡ info@dokkyo-mejiro.com
電　話 ➡ 03-3946-6352（毎週 月・木 13:00 ～ 16:00）

SASAKI LAW OFFICE
佐々木綜合法律事務所
東京都千代田区神田須田町 1 丁目 26 番　芝信神田ビル 10 階
TEL 03-3255-0091　FAX 03-3255-0094
相続・不動産・企業法務など
さまざまなお悩みを承っております。
お気軽にお問合せください
東京弁護士会所属
弁護士 佐々木広行(昭和61年卒)
〔平成 28 年度 東京弁護士会副会長〕

医療法人社団
野村会 昭和の杜病院
東京都昭島市宮沢町 522-2
理事長　野村芳樹（昭和 54 年卒）
医療療養型 180 床・透析ベッド 36 床
入院（一般内科・透析）・外来透析・各種健康診断随時ご相談ください
TEL 042-500-2611　FAX 042-500-2612

～甲状腺を病む方々のために～
ITO HOSPITAL 伊藤病院
院長　伊藤公一（昭和 51 年卒）
TEL. 03−3402−7411　東京都渋谷区神宮前4−3−6　www.ito-hospital.jp
医療法人社団甲仁会
理事長 伊藤公一
NAGOYA 名古屋甲状腺診療所
TEL. 052−252−7305
名古屋市中区大須 4-14-59
www.kojin-kai.jp/nagoya/
SAPPORO さっぽろ甲状腺診療所
TEL. 011−688−6440
札幌市中央区大通西 15 丁目 1-10　ITOメディカルビル札幌 5F
www.kojin-kai.jp/sapporo/

協賛広告募集

同窓会では、財務体質改善の一助として、「独協通信」紙面上の協賛有料スペースへの広告掲載を募集しています。会員の皆様から、個人名又は法人名での広告掲載も受け付けています。ご希望の方は、同窓会事務局にお問い合わせご相談ください。「広告掲載取扱い規定」により対応いたします。なお、次号掲載は、「独協通信」95 号で、令和 2 年 12 月発行を予定していますので広告原稿・版下の入稿締切は、9 月中旬となります。①発行部数約 12,000 部、②掲載料金大枠が 4 万円、小枠が 2 万円。

寄付金納入者一覧（「93 号」以降）

（敬称略）

竹内正和（昭和 18）	里見治（昭和 35）	佐藤信利（昭和 44）	野村芳樹（昭和 54）
三枝英夫（昭和 20）	小西泉隨（昭和 36）	橋本龍二（昭和 45）	加藤貴久（昭和 55）
玉川健二郎（昭和 20）	星野紘（昭和 37）	木原正義（昭和 47）	堀井有尚（昭和 59）
名取元（昭和 21）	中澤秀人（昭和 37）	秋元雅之（昭和 48）	星野剛（平成 10）
本田光芳（昭和 25）	金子宏（昭和 37）	沖山秀司（昭和 49）	高鉾義嗣（平成 10）
桑嶋陽一（昭和 29）	益井邦夫（昭和 37）	木村宗孝（昭和 50）	堀切教平（平成 11）
土生裕（昭和 30）	小西彰（昭和 38）	吉津徹（昭和 50）	冨岡卓（旧教員）
小池達郎（昭和 30）	大隅敏彦（昭和 41）	谷田貝茂雄（昭和 51）	平成 10 年卒業
岩佐峰彦（昭和 34）	宮﨑輝雄（昭和 42）	鈴木敏彦（昭和 52）	獨協ソフィア会
西部曠介（昭和 34）	三宅博（昭和 43）	日吉康長（昭和 53）	

ご協力ありがとうございました。今後とも会費納入および財務拡充のご寄付をよろしくお願い申し上げます。

獨協同窓会は任意団体のため、寄付金控除制度の対象になっていません。
確定申告での所得控除や税額控除は受けられませんので、予めご了承ください。

獨協同窓会支部会の立ち上げ

地域別の獨協同窓会支部会（北海道、東北、九州、海外等の単位で）を立ち上げませんか。
ご賛同いただける方は同窓会事務局までご連絡ください。
メール ➡ info@dokkyo-mejiro.com　電　話 ➡ 03-3946-6352（毎週 月・木 13:00 ～ 16:00）

独協通信 93 号における訂正とお詫び

1. クラス会ご寄稿文の掲載漏れ

本号 12 頁に掲載しました「昭和 38 年中学卒 古川 38 会」は、メールにて昨年 8 月にご寄稿頂いていました。事務局の不手際により独協通信 93 号に掲載することを怠りました。お詫び申し上げます。

2. 物故者情報の取り違え

昭和 58 年卒 森島 隆之 様から、お兄様「昭和 55 年卒 森島 康之 様」の訃報をメールにてご連絡頂きましたが、事務局の不手際により報告を頂いた「昭和 58 年卒 森島 隆之 様」を物故者として掲載してしまいました。皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけいたしました。お詫び申し上げます。

今後、このような事が発生しないよう、執行部一丸となり二重チェック体制を徹底いたします。